

早崎稗吉撮影による中国風景

函谷関は北京から西安に向かう途上にある。さらに、潼関を抜けて華山を左に望みながら進むと、西安に入る。（掲載の図版は、当館所蔵ガラス原版から焼いた写真を基にした）



① 西安の孔子廟



② 鎮武廟の一部



③ 華山無憂亭



④ 華山玉女峯（ぎょくじょほう）



⑥ 函谷関（かんこくかん）



⑤ 潼関（どうかん）